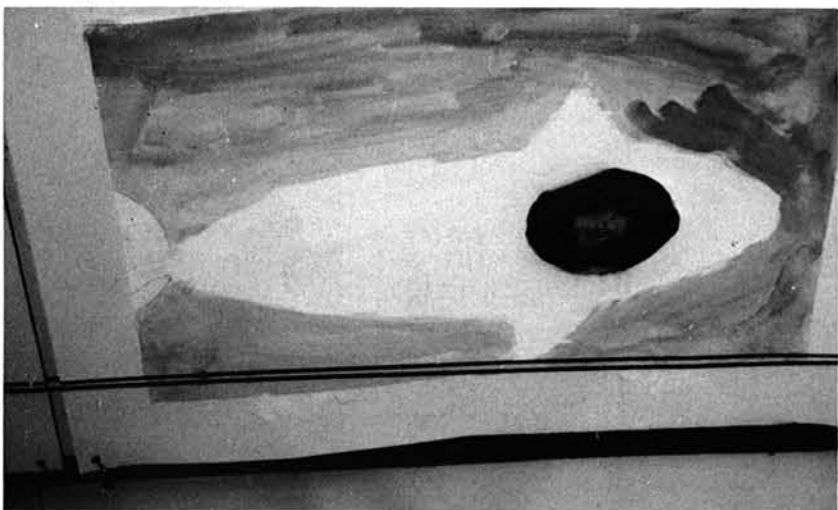




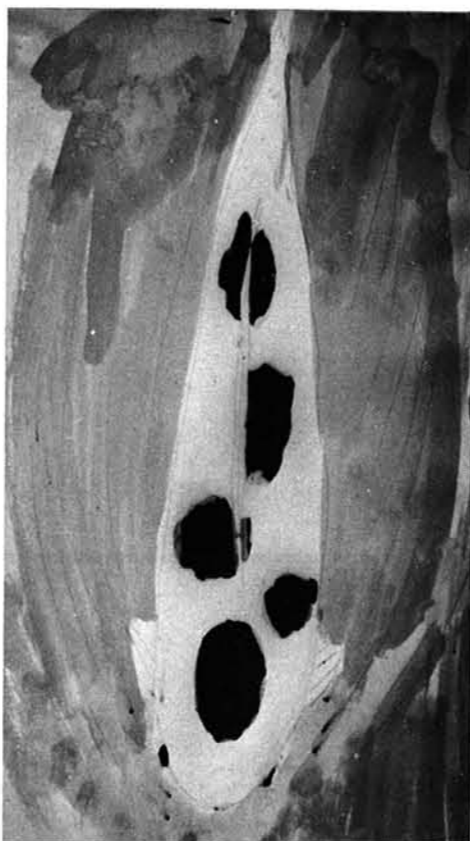
▲ 星野寛布君 (紅白)



▲ 青木威士君 (紅白)



▲ 星野敦支君 (丹頂紅白)



▶ 斉藤 裕君 (丹頂三色)

子どもたちの描いた 錦鯉の絵

竹沢小学校の文化祭(十月二十六日、日曜日)に子どもたちの描いた錦鯉の絵が展示されました。どこの家の錦鯉がモデルになったのでしょうか。みんななかなか個性的な模様です。ある人に批評をしていただくと、

「体形にや、問題のある鯉もいるが、全体的には白地・緋質・墨質がすこぶる良好です。模様も特徴あるユニークなものが多く、やはり産地山古志村の錦鯉は違う」というふうになりますか。

インフルエンザ予防接種

会場	第1回	第2回
竹沢小学校	11月5日(水) 1:30~2:30	11月19日(水) 1:30~2:30
東竹沢小学校	11月5日(水) 2:50~3:20	11月19日(水) 2:50~3:20
種苧原小学校	11月7日(金) 1:30~2:30	11月26日(水) 1:30~2:30
池谷小学校	11月7日(金) 1:30~2:40	11月28日(金) 1:30~2:40
山古志中学校	11月12日(水) 1:30~2:40	11月28日(金) 1:30~2:40
虫亀小学校	11月12日(水) 3:00~3:30	11月28日(金) 3:00~3:30

●料金—幼児無料、小・中学生500円、一般700円

健康相談

期日	会場	時間
11月6日(水)	木籠集会所	10:00~11:30
	小松倉集会所	1:30~3:00
11月18日(水)	間内平集落センター	10:00~11:30
	桂谷集落センター	1:30~3:00
11月19日(水)	大久保集落センター	10:00~11:30
	檜木集会所	1:30~3:00

犬、ねこの引きとり

期日	役場	時間
12月11日(水)		10:30~11:00

- 手数料……1匹1,000円。子犬、子ねこは10匹まで1,000円。
- 引取方法……親犬、親ねこは麻袋等に。子犬、子ねこは段ボール箱に入れ封をする。印鑑を持参ください。

献血にご協力ください

- 11月7日(金)
- 村民会館
午前10時~12時
- 山古志村農協本所
午後1時~3時

出稼ぎをされる人は、国民健康保険や国民年金の手続きを、忘れずに行ってください。

お忘れなく

出稼ぎされる人は 国保・年金の手続きを

出稼ぎ先で引き続き 国保を利用するとき



勤労感謝の日
11月23日

お知らせ

なかつたり、短期間他の市町村に滞在する場合は、「特被保険者証」を発行します。出稼ぎなどに行く前に申請してください。

▼社会保険に加入するとき
出稼ぎ先の会社等で社会保険に加入する場合は、役場から「社会保険加入及び脱退証明書」の用紙をもらい、出稼ぎ先の会社から記入してもらい、「加入証明書」を役場に送ってください。また、「年金手帳」も持参し、いっしょに加入年月日を記入してもらってください。

社会保険に加入する人は、手続きを確実にし、保険料の二重払いや資格の空白期間ができないよう注意してください。出稼ぎに限らず、社会保険に加入や脱退したときは、十四日以内に手続きをして

▼出稼ぎから帰ったら
「特被保険者証」は、すぐ役場にお返しください。

社会保険に加入していた人は、出稼ぎ先の会社から「脱退証明書」をもらい、すぐ役場で手続きをしてください。

不燃ゴミ収集 今月まで

五月から毎月十日に収集を続けてきた不燃ごみを、十一月十日の収集を最後に今年は終わります。それ以後は収集に回りませんから、絶対に出さないようにしてください。

なお、来年はまた雪消えと同時に収集を始めます。

11月の
納税・保険料

★保育料(11月分)

停電のお知らせ

■菅蒲地区
11月12日(水)
午前9時~12時まで

米・今年の総決算は

山古志村農協では、九月三十日から米の集荷を始めました。遅い田植えと初期の低温で生育が心配されましたが、その後は天候に恵まれ持ち直したかに見えました。が、一年の総決算はいかがでしょう。十月十五日に発表された国の調査では、新潟県の作況指数は「百三」の「やや良」。

十月十六日に山古志村農協では、本所(種芋原)で四回目、支所(竹沢)で二回目の米の集荷が行われました。

本所の担当者佐々木さんの話では、「五千五百俵位を見込んでいます。少なくとも、政府売り渡し限度数量の五千三百俵は確保したい。米質は良く、一等米比率は九十%程度だが、乾燥ミスで等級が落ちるのがある残念だ。最終的には、やはり昨年を下回るのではないかと話。

米を供出された人たちの声も、「まあ、まあ」とか「昨年並」というのは良い方で「去年より落ちる」、「ちよつと少ない、夏の低温のせいかな。米はきれいだが、穂

が短かった」、「早生は良かったが越光が悪かった」、「一割は落ちたかな」などという声が聞かれました。

今年の秋は、好天を期待していたのですが、結果は去年と同じで晴天が続かず、十月中旬にはまだ「はき」に稲が残っていました。



▲米を供出された人たちの表情は？ 右から川上喜三郎、川上利栄、五十嵐務さん



▶晴れ間をみて稲あげ、坂牧銀一郎さん



▼湿田は手で刈り取り長谷川松太郎さん



▲コンバインによる刈り取り、長谷川新松さん

稲 (よいいね)
牛 (よいうし)
活善 (よいせいかつ)
生改 (よいせいかわ)
61年稲作を
振り返って

北陸農政局新潟統計情報事務所が発表した、六十一年産水稲の越地域の作況指数は十月十五日現在で百五となつています。

市町村別の作況は、まだ発表になっていませんが、山古志村では昨年より若干落ちることが予想されています。

今年の稲作の特徴は
①豪雪の影響で田植えが一週間から十日遅れた。

②五月中旬から八月上旬まで続いた異常低温で、分けつ発生は抑制され、幼穂形成期間が長くなり、出穂期は平年に比べて七日から十日と大幅に遅れた。

③分けつ後期からの栄養確保で有効茎歩合が高まり、穂数は平年並、一穂当たり全もみ数が増加した。
④出穂後、やや多照・小雨の良好な気象で、登熟が順調に推移した。
⑤病害虫の被害は、低温による影響で全般的に少なかった。また米質は近年になく良好であったと総括されます。

山古志村で行った刈り調査では、最高収量と最低収量の差が著しく、越路早生で二百六十キログラム・トドロキ早生で六十一キログラム・新潟早生で百四キログラム・越光で百一キログラムといへん大きな開きがあります。

水田、積雪、経営、労力などの条件の違いがあるとはいえ、この差はあまりにも大きすぎます。土づくり、育苗、田植え、施肥、水管理などの技術の差が大きく現われていると考えられます。

米こしらえが終了した段階で、自分の家の今年の作柄を検討・反省して問題点を確認し、来年の稲作の参考にする必要があります。

①自分の家とつた「種もみ」を毎年使っていると、収量が次第に少なくなり、米質も悪くなるので、「採取圃産の種もみ」に切り

替えること。

②越光は、収量が安定し価格も高いので、作付けを二割位増やすこと。

③ワラ、もみガラ、草などを集め、堆肥生産に努めること。

④高い収量をあげた人から栽培技術等を聞き、参考にすることもよいでしょう。

(三古農改・長岡班)

議会活動の問題点は 議員さんも研修会

三千二百余人の山古志村民を代表する村議会議員。この議員さんの研修会が開かれました。

これは「三島古志郡町村議会議長会」の主催で、毎年管内各町村(越路町、三島町、与板町、和島村、出雲崎町、寺泊町、山古志村)を持ち回りで開かれています。

「昭和六十一年度三島郡・古志郡町村議会議員研修会」として、十月二十一日(火)に山古志村民会館の大ホールいっばいに約百六十人の議員さんたちが参加しました。十二時までは、各町村のマイクロバスが次々と集まり、役場内を見学されたりした後、昼食を食べられ一時から研修会が始まりました。

「議会活動の問題点」と題し、講師に県の町村議会議長会事務局長の黒坂精一氏を招き、一時から三時半までの二時間半のうち途中休憩十分間だけという熱のこもった研修会でした。(一)町村議会の当面する問題として、公有地に関することまた常任委員会や選挙管理・監査委員会等について。(二)議会運営研究課題として、一般質問の方法についてなど、現実に即した研修内容でした。

村内の事業所数は

七月に行われた、「事業所統計調査」の結果がまとまりました。

この調査は、農林漁家を除くすべての事業所(会社、工場、商店、旅館等)を対象にしたものです。昭和六十一年民営事業所数は、百二十七事業所で、前回昭和五十六年調査に比べると、十六事業所減っています。

詳しくは、後日結果が発表になります。詳しくは、後日結果が発表になります。詳しくは、後日結果が発表になります。



文化財保護強調月間

郵便局から

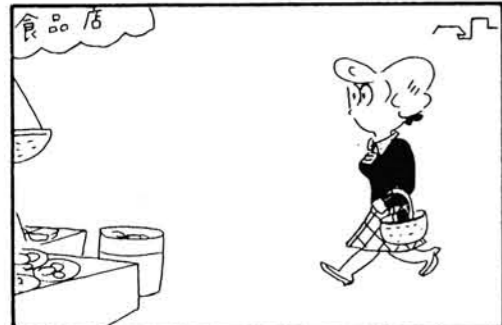
お知らせ

お年玉つき年賀はがきを十一月五日(水)から発売いたします。お早めに、お買い求めください。



さわやか君

西村 宗



鯉を多数出品してもらいたいとは思いますが、しかし産地の品評会であるがゆえ、よりふさわしい鯉とすることが重要になります。

出品が少ない原因はいろいろあると思いますが、まず良い鯉がないということだと思います。産地の品評会にふさわしい優秀鯉を多く作る、これがこれからの一番大きな研究課題です。小さい鯉、いわゆる立て鯉を売り出してから十年余りになりますが、それが他県で大きな良い鯉になっている。反対に山古志村には、良い鯉が残らなかったということなんです。小さい時良い鯉はあてにならないなどといったも、やはり確率から見れば悪い鯉が良くなるより、良い鯉がそのまま良い鯉になる確率の方がずっと高いのです。当歳の良い鯉は、ある程

度残さなくては。当歳に人気があるのは、裏を返せば大きい良い鯉がないということなんです。

？ 大きな生産者が、出品を控えているような感じですが、横綱はやはり横綱でいたいわけですね。品評会で敗れても横綱を落ちるわけではありませんが、勝負づけを嫌ったのではないのでしょうか。

？ お客さんの声は、どういう声が多いですか

「鯉が欲しくて来たが、買う鯉がない」「これにつきます。お客さんは、広く見てきた中で言葉でしようから、甘受せざるをえないでしょう。生産者の人たちの努力は、現実に見えますから、これ以上のレベルアップを望むのは酷な気がしますね。」

ますが、やってもらわなくてはなりません。

？ いろいろ伺いましたが、最後に「これからの錦鯉は」

月並ですが、「良い鯉は売れるということなんです。お客さんみだんだん良い鯉を欲しくなるのは当然でしょう。良い鯉が売れるということは、当歳はいぜんとして十数万円、二十万円で売れるということとでわかります。お客さんが良い鯉を望んでいるからです。どこの品評会でも良いものから売れることでも証明できるでしょう。不景気の影響といっても、日本全体ではお金は余っているんです。私が見ている範囲では、景気に左右されたというお客さんはありませんね。」

歳時記

秋晴れ

秋の空は、変わりやすく、不安定なものです。

ほんとうにさわやかな秋晴れの日が多くなるのは、秋と言っても晩秋です。晴れの特異日として、もっとも有名なのは、十一月三日の文化の日です。東京を例にとると、ここ二十年間で、この日に雨が降ったのは、一回きりです。

このほか、秋晴れの特異日として知られているのが十月の十六日と二十三日。この日に限って運動会の会場などは、早ばやとふさがってしまいうようです。



チャボの親子、長谷川政治さん宅(種草原)

いたのに、意外に天気の良い日が多くて、がっかりすることがあります。

実は、秋は天気の悪い日が案外多いのです。地域によっては、梅雨期の六月と同じくらい「雨の日」を記録するところもあります。「男心と秋の空」とか、「女心と秋の空」とか言います。どちらが本当かは知りませんが、ともかく



村総合錦鯉品評会

「第二十五回山古志村総合錦鯉品評会」が十月二十三日(木)に錦鯉総合センターで開かれました。晴天には恵まれなかったものの、心配された雨は降らず、寒い日でしたがまあまあ品の品評会日和でした。

出品は、大きさが七分刻し品種でも七分刻(紅白・三色・昭和写りもの・光りもの・変りもの・金銀鱗・五色アイ衣)した中に三百二十四点(昨年より九十二点減)が集まり、美を競いました。

審査長(内水面水産試験場・江村場長)の審査講評の要旨は次のとおりです。

● 三百二十四点という出品数は、主産地山古志村の品評会としては非常に少ない。売れる鯉から売るといって、当歳・二歳の立て鯉を早めに売ってしまう関係もあるが、根本的に見直す必要があるのではないか。

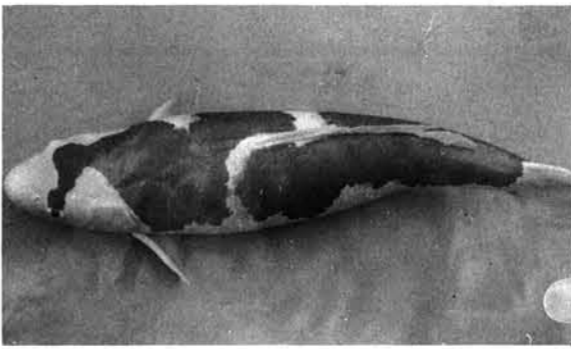
● 総合優勝の紅白は、地肌・緋質・緋際とも申し分ない。頭の緋形が特徴的で優雅な印象を与える。背の中心に白地が切れ込んでいてこの鯉の品位を高め、品種の特徴をあらわしている。

● 二部の出品が二十七点と少なく、質・量ともに見劣りがする。

● 全体に三色の出品が少ない。産地としては、やはり紅白、三色、昭和が重点になろうと思われるので問題がある。

○ まとめとしては、養殖技術を高め、優秀品を大量に作出・出品するという業界のムードがないと、じり貧になる恐れがある。生産者・漁協・村が一体となり検討する必要があるのではないかと。

品評会終了後、午後二時からは四部までの入賞鯉(九十九点)の競売が行われ三百三十万円の売上



▲ 総合優勝の紅白

- 主な受賞者
- 総合優勝 田中重吉 虫亀
 - 紅白 田中重吉 虫亀
 - ▼ 第一部最優秀賞 ドイツ三色 田中重雄 虫亀
 - ▼ 第二部最優秀賞 白写 関 幸作 梶金
 - ▼ 第三部最優秀賞 銀鱗三色 酒井俊彰 虫亀
 - ▼ 第四部最優秀賞 三色 五十嵐藤一 大久保
 - ▲ 種苗奨励賞(親鯉) 優勝 ドイツ紅白 五十嵐敏勝虫亀

新潟県

錦鯉品評会

十月二十六日(日)に一般公開された、「第二十六回新潟県錦鯉品評会」。

山古志村からは、五十一点が出品され、そのうち二十四点が入賞しました。

- 五部優勝 渡辺一治 紅白
- 優勝一席 岡本幸夫 星野武正 星野米一
- 優勝二席 関幸作 長島弘 田中忠雄
- 優勝三席 五十嵐千人 五十嵐正作
- 優勝三席 岡本幸夫
- 準優勝 五十嵐松男(二点) 岡本幸夫 田中忠雄 佐藤清 石原弥一 齊藤勝 星野要一 五十嵐貞雄 五十嵐千人 関幸作(二点) 山古志漁協(二点)

これからの錦鯉は

村の錦鯉品評会(二十三日)が終った翌日、漁協組合長の関登志雄さんに村の錦鯉の今後について伺いました。

？ 今年の景気は 一般の養鯉家は、昨年より売れないという声が多いようだ。しかし市場は昨年よりやや景気が良い感じ。市場は五十六年ごろから年々少しづつですが上向き加減で、単価も高くなっています。普通品もそうですが、年々良い鯉が出るようになっています。

庭先取りきが不振で市場が良いということは、やはり生産者も市場価格に近い適正価格(ということとは、良い鯉を安く)で販売するように努力が必要なのは、特に強張りたいのは、普通品の価格がずっと安定しているということ。やはり生産が少ないんです。普通品が安いという人は鯉が小さいんです。同じ二歳でもある程度の大きさがなければ安いです。

？ 今後錦鯉の流通は、市場が主体になりますか

そういう可能性は、大いにあると思います。私もそう考え職員をこの秋、埼玉と山梨の市場に視察研修に行かせたりして勉強させています。

？ 今年の村の品評会は、昨年より百点近く出品が少なく、「錦鯉の山古志」の看板が泣くのでは

確かに「錦鯉の山古志」の品評会であるから、それにふさわしい

健康食

サカナを考える

アメリカ人の四・五倍、中国人の八倍、インド人の十四倍……。これは日本人が、外国人に比べてどれだけたくさん魚を食べるかを示した数字です。

この数字からも分かるように、日本は世界一の水産国、そしてまた、世界一の「魚食国」でもあります。

ところが最近、わたしたちの食生活は、肉や乳製品を多くとり、脂肪分の多い食品を好んで食べる欧米型に近づきつつある傾向が見られます。このため心臓病や脳梗塞など、これまで日本ではあまり見られなかった成人病による死亡者が急増しているというのです。魚介類には、コレステロールを下げる働きをもつ不飽和脂肪酸や、健康維持に欠かせないビタミン、ミネラル、カルシウムなどが豊富に含まれていることが明らかにされています。成人病の予防に、そ

して水産国ニッポンの伝統的な食生活を守るために、いま改めて、「魚」の価値を見直してみましよう。

成人病を予防する魚の栄養特性

アメリカで寿司バーの盛況ぶり、最近テレビや雑誌などで報告されるようになりまし。もともと魚をナマで食べる習慣のなかった欧米人が寿司を食べるようになった——これは、肉やバター、チーズなどの脂質を日本人の四倍もと、そのため肥満、糖尿病、高血圧、心筋梗塞、脳梗塞などの成人病に苦しむ欧米人の苦悩の表れといえるかもしれません。

では、肉は体に悪く魚は体にいいのか——というと、一概にそうとはい切れません。タンパク源としては肉も魚も共に良質で、人間の体にはなくてはならないものだからです。ただ魚には肉にない成人病を予防する働きのある成分が含まれていることが分り、最近にわかに注目され始めているのです。

コレステロールを下げる魚のタウリン

アミノ酸の一種であるタウリンには、血中コレステロールを引き下げる働きがあります。牛肉や豚肉にも百グラム中数ミリグラムのタウリンが含まれていますが、魚介類には数十ミリグラムから数百ミリグラムと多量に含まれています。

ネズミを使った実験報告があります。九十%高血圧が原因で死んでいくネズミのエサを、半分だけ魚肉に代えたところ、高血圧による死亡率が三十%まで下がったというものです。これもタウリンのもたらす効果といえるでしょう。

また、コレステロールを多く含んでいるという理由で、高血圧の人から敬遠されがちだったエビやイカも、最近は見直されてきています。というのは、コレステロールの含有量以上にタウリンを多く含んでいるので、血中のコレステロール値は、むしろ抑えられることが分かってきたからです。



成人病にかからない エスキモーは

魚介類やアザラシの肉を常食としているエスキモー人には、成人病にかかる人がほとんどいません。これは、魚介類の脂質に含まれたEPA（エイコサペンタエン酸）と呼ばれる高度不飽和脂肪酸が、血液の凝固を起りにくくし、血栓症や心筋梗塞、脳梗塞などの成人病を予防してくれるからです。

このEPAは、イワシ、サバ、マグロ、アジ、カツオといった背の青い魚の特に脂のつた部分に多く含まれています。肥満や成人病で悩む人の中には、肉や卵を控えるだけでなく、脂っこい魚を避ける人が見受けられます。しかしこれからは、脂の乗った魚をぞんぶんに味わい、それが成人病予防にもなるという、このうまい話をぜひ実践してください。

精神を安定させるカルシウムを魚で

日本人にとって最も不足しがちな栄養素それがカルシウムです。人間の体は、カルシウム分が不足してくると、不足した分を骨から補給してしまうので、骨がもろくなり、ますますカルシウム不足を助長させてしまいます。

牛乳には、百グラム中百ミリグラムのカルシウムを含んでいます。魚も牛乳に負けないカルシウム源の宝庫です。いわしの魚肉百グラム中には七十ミリグラム、さんまには六十五ミリグラムのカルシウムが含まれており、これは牛肉や鶏肉の含むカルシウム分の十倍以上の値です。また丸干しやシラスなど、骨ごと食べる魚には、もっと多くのカルシウムが含まれていることは言うまでもありません。



ところで、カルシウムは骨や歯の成分となるだけでなく、精神を安定させる働きのあることを存じでしょうか。

よく犬が骨をくわえている姿を目にしますが、あれは体内のカルシウム不足を補おうとしているだけでなく、精神を安定させる働きが骨、つまりカルシウムにあるからだといわれています。

人権擁護委員

関和男さん再任

法務大臣から委嘱されている人権擁護委員に、東竹沢（梶金）の関和男さんが再任されました。関さんは、二十年以上この委員として活躍し続けてこられた、大ベテランです。人権に関しての困りごとや問題がありましたら、ご相談ください。

（電話 五九・二五五五）

年末調整

サラリーマンの給与についての所得税は、毎月の給料やボーナスが支払われるときに源泉徴収され

ることになっています。しかし、源泉徴収された所得税の一年間の合計額と、一年間の給与総額に対する税額（年税額）とは、次のような理由により、必ずしも一致しません。

- 一 結婚や出産など年の途中で扶養親族の数が変わること。
 - 二 生命保険料や損害保険料の控除は、毎月の源泉徴収の際には控除しないこと。
 - 三 「給与所得の源泉徴収税額表」は、毎月の給与等が変わらないものとして作成されていること。
- このため、その年の最後に給与の支払を受けるときに、毎月の給料やボーナスから源泉徴収された所得税の合計額と、一年間の給与総額に対する税額（年税額）との

過不足額の精算が行われます。これを年末調整といえます。

この年末調整により、納め過ぎの場合には還付され、また、納め足りない場合には不足分が年末調整の際の給料やボーナスから徴収されますが、これで大部分のサラリーマンはその年の納税が完了することになります。

なお、一定の要件に該当する方は確定申告をしなければなりませんので注意してください。



青色申告決算と年末調整説明会

山吉志村でも、多くの人が所得税の青色申告をしておられます。十二月の給与所得者年末調整も近づいてきました。

長岡事務所では、「昭和六十一年分青色申告決算及び年末調整説明会」を開きます。

- 期日は、十二月二日（火）。
- 場所は、山吉志村役場・三階会議室。
- 時間は、午後一時半から。

関係者は多数出席され、適正な申告と確実な年末調整をされるようお願いいたします。

雇用保険の加入は……

11月は

雇用保険適用

促進月間です

◎雇用保険は、事業主には労働者が安心して働ける職場をつくるために各種助成金を支給し、労働者には失業した場合に必要な給付を行うことにより生活の安定を図り再就職を容易にするなど就職の手助けをする制度です。

◎労働者を一人以上雇用する事業主は、必ず加入しなければなりません。まだ加入のすんでいない事業主は、至急手続きを行ってください。

◎加入手続きは、公共職業安定所または労働基準監督署にさせていただきますが、中小企業の事業主に代って労働保険（雇用保険、労災保険）に関するすべての事務を行う「労働保険事務組合」に事務を委託すると便利です。

詳しいことは、長岡公共職業安定所・雇用保険課（電話、三三・一一八一内線二四）にお問い合わせください。